

玉川ダムの8月24～25日における 洪水調節について（速報）

～平成2年のダム竣工から最大となる流入量 約1,200m³/s を記録～

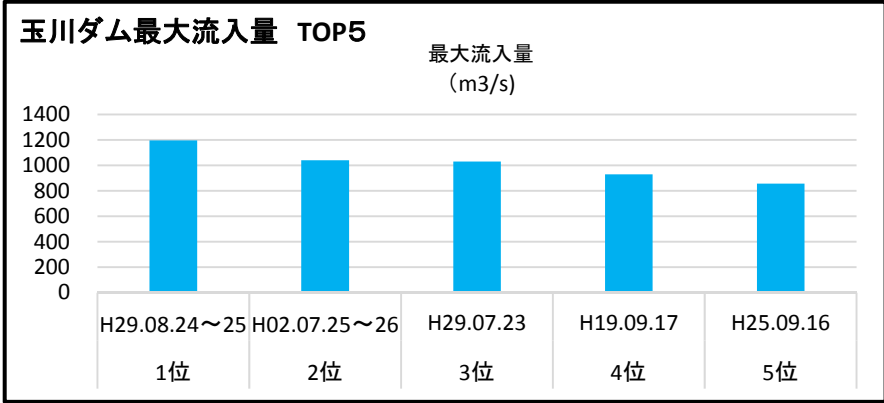
玉川ダムでは8月24～25日の低気圧の降雨による出水において、玉川ダム竣工（平成2年）から最大の流入量、約1,200m³/s（1秒間に25mプール約2個分）を記録しました。
玉川ダムからは、最大で約40m³/sの放流とし、約1,160m³/s（約97%）の洪水を低減させました。
その結果、玉川ダムでは約2,630万立方メートル（東京ドーム21個分）の水を貯め込んで下流地域の洪水被害の軽減に努めました。

※東京ドーム124万m³、25mプール500m³で試算

■玉川ダムの概要（速報値）（平成29年8月28日17時現在）

年月日	平成29年8月24日～25日
総雨量	流域平均 約180mm (8月24日5:00～25日9:00)
最大時間雨量	流域平均 約30mm (8月24日23:00～24:00)
最大流入量	毎秒 約1200立方メートル (8月25日2:00)
最大流入時の放流量	毎秒 約40立方メートル
最大調節量	毎秒 約1160立方メートル
貯留量	約2,630万立方メートル

※数値は全て速報値である



・今年7月8月に連続して大きな洪水が発生している。

○詳細は別紙のとおり

- ※最大流入量＝ダムに入ってきた1秒間の最大の水の量
- ※最大流入量時の放流量＝1秒間に最大の水の量が入ってきているときのダムから流している水の量
- ※最大調節量＝ダムに入ってきた1秒間の最大の水の量－その時のダムから流している水の量
- ※貯留量＝ダムに貯め込んだ量

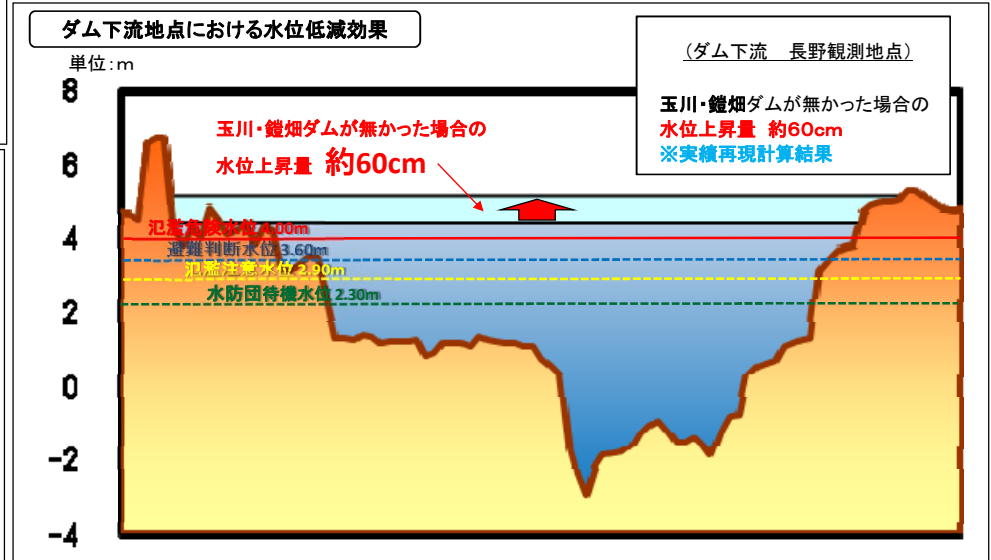
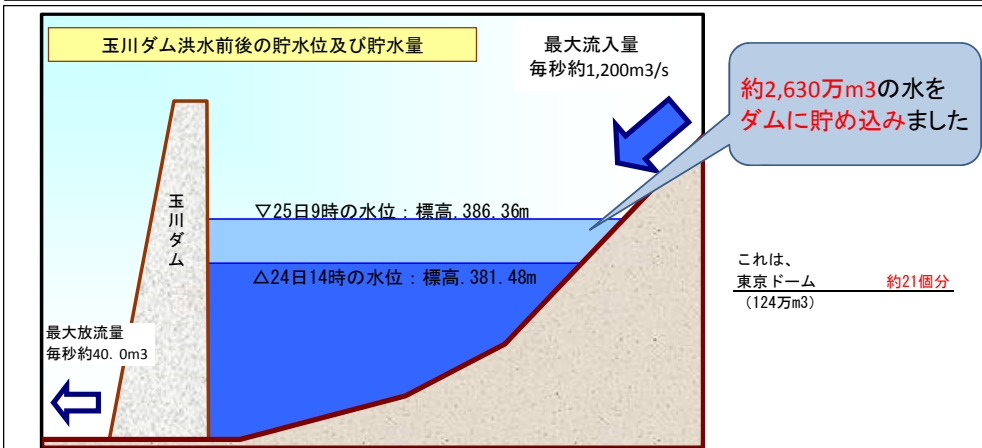
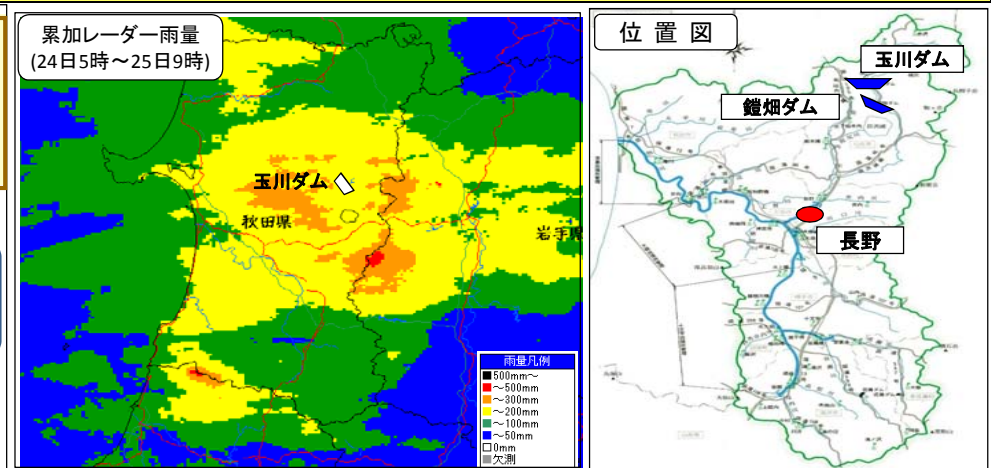
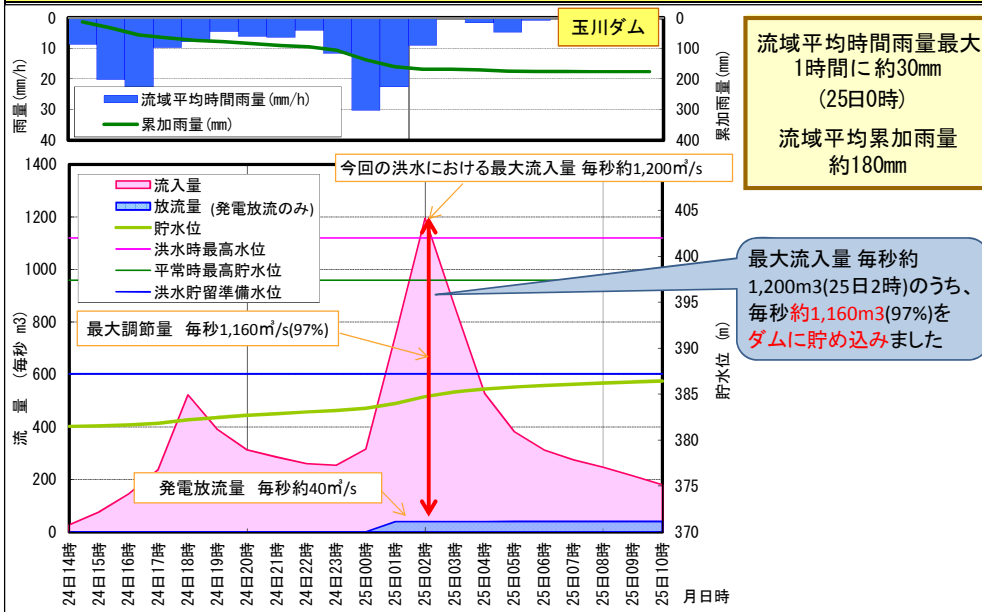
発表記者会：秋田県政記者会、秋田魁新報社角館支局

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所	
管理所長	山田 光雄（内線：201）
専門職	大淵 剛志（内線：330）
〒014-1205 秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92	
TEL：0187-49-2170 / FAX：0187-49-2166	

別紙

おものがわ たまがわ よろいはた
雄物川水系 玉川・鎧畑ダムの効果 (平成29年8月24日～25日の降雨に伴う洪水) (速報)

- 玉川ダム上流の降水量は8月24日5時～25日9時までに約180mmに達した。流域平均時間雨量の最大は約30mm (25日0時) を記録した。
- 玉川ダムへの流入量は、**玉川ダム竣工(平成2年)以降最大となる約1,200m³/s** (8月25日2時00分) を記録した。
- 今回の洪水で、玉川ダムでは**約2,630万m³(東京ドーム約21個分)の水を貯め込み**、下流河川の水位低下を図った。
- 下流の大仙市長野地点(玉川下流基準点)において、玉川ダム(国管理)・鎧畑ダム(秋田県管理)両方のダムが無かった場合**更に約60cm水位が上昇**したと推定される。



※数値は全て速報値であり、今後変更になる可能性があります。